

「英訳マンガから見る英語表現の一考察：『HUNTER×HUNTER』を事例として」（『新教育課程研究』第53号、令和6年12月）、1-27頁

「プロローグ」「1 富樫義博『HUNTER×HUNTER』」「2 富樫義博『HUNTER×HUNTER』と HUNTER×HUNTER」「(1)冒頭」「(2) 沼の主を釣り上げる」「(3) キツネグまとの遭遇」「(4) ミトとの別れ、そしてハンター試験へ出発」「エピローグ」の順で英語教材としての可能性について論じた。(A5)